

みんなの笑顔、発信オーライ!

広報



2015

9

No.824

(平成27年9月16日発行)



◎特集

阿久根みどこい夏まつり

《写真》25年ぶりに復活した赤瀬川地区の六尺棒踊り
(関連記事2ページ)



復活した郷土芸能も披露

踊り巡行、子ども夏まつり

8月8日、阿久根みどこい夏まつりが開催されました。

市内5か所で行われた踊り巡行では、青年会議所による神輿、赤瀬川地区の六尺棒踊り、折口東・牟田地区の鎌踊り、山下地区の三尺棒踊り、脇本山田楽演舞団による山田楽が披露されました。今回は、25年ぶりに復活した六尺棒踊り、昨年38年ぶりに復活した鎌踊りが披露されるとあって、その踊りを一目見ようと多くの方が集まりました。

六尺棒踊りは、薩摩藩時代、各地で行われてきた踊りで、赤瀬川においても約400年前から伝わっており、示現流と直心影流を組み合わせた踊りといわれています。

地元の大山神社に旧暦9月15日に奉納されるもので、阿久根の夏祭りにも古くから巡行していましたが、後継者不足により、長く行うことができませんでした。

しかし、途絶えさせてはならないという地域の方々の思いにより今回、見事に復活しました。

また、鎌踊りは、折口東と牟田に伝わる棒踊りの一種で、左手に鎌、右手にへい（といしを模したもの）を持って踊ります。この

●特集 阿久根みどこい夏まつり



元気よく「ヨイサー！ヨイサー！」

パレード、ハンヤ総踊り

お知らせ

阿久根みどこい
秋まつり

9月26日(土)午後7時30分～

花火大会

(阿久根新港)

9月27日(日)午前10時～午後3時

食の祭典

(阿久根市民会館)

※問い合わせ先

同祭り実行委員会

(市商工観光課内)

☎ 0996-73-1114

踊りも後継者不足から行われなくなっていました。が、地域の方々の熱意により、復活が実現しました。

中央公園では、子ども夏まつりが行われ、キャラクターショーや第24代シークインあくねのお披露目、夜店などに家族連れなど大勢の来客で賑わいました。

パレードでは、ゲストの神村学園吹奏楽部と阿久根中学校吹奏楽部の合同による演奏を先頭に、大川小学校、蓮華保育園、認定こども園あくね園、ボーイスカウト阿久根第1団が華やかに行進しました。

ハンヤ総踊りでは、50団体・2,200人を超える方が参加され、ハンヤ節の生演奏に合わせ、「ヨイサー！ヨイサー！」と掛け声をかけあいながら、踊りを楽しんでいました。



魚のつかみどりなどで大にぎわい あくね新鮮おさかな祭り

8月9日、阿久根漁港新港水揚げ場で、あくね新鮮おさかな祭りが開催されました。

販売コーナーでは、水揚げされたばかりの新鮮な魚介類や水産加工品、野菜の詰め放題販売やアジ・サバ飯などの阿久根発B級グルメなどが並び、イベントでは、約80kgのキハダマグロの解体ショー、魚のつかみ取り大会、ダンスや郷土芸能の披露などが行われ、大勢の来場者で賑わいました。県外から来られた方は「初めて来ましたが、お魚などたくさん買いました。魚のつかみどりで、また来たいです。」と話されました。



脇本地区で大にぎわい！

第3回「納涼・わきもと元気祭り」

8月9日、脇本塘町川浴い通りで、納涼・わきもと元気祭りが同祭り実行委員会主催により開催されました。特設ステージでは、踊りやバンド演奏、ラムネの早飲み大会などが行われ、わたがしや焼き鳥などの夜店も並び、また、花火も打ち上げられ、訪れた大勢の方が祭りを楽しんでいました。



波留区の伝統行事

菅原神社で六月燈

7月25日、波留区の菅原神社で、区主催による六月燈が開催されました。境内に設けられたステージでは、地元の子どもたちの合唱や五つ太鼓の演奏、抽選会などが行われ、ヨーヨーすくいなどの夜店も並び、家族連れなど大勢の方で賑わいました。





阿久根ロータリークラブ 鶴翔高校生徒へ就職面接指導

8月4日、鶴翔高校で、就職を希望する3年生33人を対象に、阿久根ロータリークラブの会員14人が面接官となり、今回で9回目となる模擬の面接が行われました。

面接を受けた齊藤幸也さいとうこうやさんは「社会で活躍されている方を前に緊張しましたが、御指導いただきとても勉強になりました。本番の面接でしっかり受け答えできるようにしたいです。」と話していました。



南九州硬式少年野球連盟ドリームリーグ第5回鹿児島大会

オール阿久根 準優勝



8月8日、9日に南九州硬式少年野球連盟ドリームリーグ第5回鹿児島大会が市総合運動公園野球場および多目的グラウンドで開催され、九州内の小・中学校16チームが参加し、熱戦が繰り広げられ、地元出場のオール阿久根中学部が準優勝しました。

また、7月25日、26日に開催された第9回西日本中学硬式野球島原大会では初出場ながら見事優勝という快挙を達成しました。

なお、チームでは部員を募集しているとのこと。

県内外に本市をPR 第24代シークイーンあくね就任



本市の観光情報などを県内外に対してPRする第24代シークイーンあくねに、松永真美まつながまみさん（写真右）と市丸葉まるはさん（写真左）が就任されました。

お2人には、来年7月末までの1年間、各イベントなどで本市をPRしていただくこととなります。

阿久根の偉人、寺島宗則卿を語る 東川隆太郎さんの講演会

8月1日、NPO法人かごしま探検の会ひがしかりゅうたろうの東川隆太郎ひがしかりゅうたろうさんによる講演会が阿久根市民会館で開催されました。今年7月に世界遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」の構成資産23か所のつながりや価値、鹿児島市磯地域で行われていた集成館事業（最先端の近代化工業プロジェクト）にも大きく貢献した阿久根の偉人・寺島宗則の功績などについて、わかりやすくお話ししていただきました。参加者は、先人の先進的な取組やその価値について広く知ることができました。



女子柔道40キロ級

田原芽流茂さん(阿中3年)全国大会出場



8月19日、北海道函館市の函館アリーナで、平成27年度全国中学校体育大会第46回全国中学校柔道大会が行われ、阿久根中学校3年の田原芽流茂さんが女子40キロ級鹿児島県代表として出場しました。

1回戦で鳥取県代表に勝利しましたが、2回戦で惜しくも愛知県代表に敗れました。

田原さんは「支えてくれた先生や監督と仲間のおかげで、貴重な経験をしました。これを糧に次の目標に向けて頑張りたいです。」と話しました。

陸上・女子共通80メートルハードル

花田美咲さん(阿小6年)全国大会出場



8月22日、神奈川県の日産スタジアムで、第31回全国小学生陸上競技交流会が行われ、花田美咲さんが女子共通80メートルハードル鹿児島県代表として出場しました。

13秒34と鹿児島県小学生記録を更新する走りで予選を通過したものの、準決勝では3位となり、決勝進出はできませんでした。

花田さんは「たくさんの人の応援を受けながら走りました。今後も陸上を頑張っていきたいです。」と話しました。

大川小の児童の皆さんへ

法福昭人さん(本市出身)が寄附



本市出身で現在東京都内に在住の法福昭人さんが、大川小学校に寄附するため市役所を訪れました。

法福さんは70年前の戦時中、大川駅周辺で受けた列車空襲の体験者で、その際、大川の人に救助されたことがあり、大川の方々への感謝の意を込めて恩返しをしたいことから、今回寄附されました。

この浄財は、教育委員会を通し、大川小学校へしっかりとお届けしました。

高校ボクシング・ライト級

橋崎健太さん(阿中卒)がアジア大会出場



現在、東福岡高校に通う本市出身の橋崎健太さん(2年)が、6月上旬にウズベキスタンで行われたボクシングのアジアジュニア選手権大会に、ライト級日本代表選手として出場し、一回戦突破を果たしました。

橋崎さんは市役所を訪れ、大会の雰囲気や試合状況などを報告され「けがや体調管理に十分気を付け、2020年の国体に向け今後も頑張っていきたいです。」と話されました。

脇本小5年生 伝統芸能「山田楽」伝承



めはち

鉦 (かね)

▲保存会の松崎勝雄さん(写真右)と山田勝さん(写真左)の熱心な指導を受ける5年生たち



小太鼓

大太鼓



8月17日から28日までの間、脇本小学校の体育館で、同校の5年生27人が山田楽の練習を行いました。保存会の松崎勝雄さん、山田勝さんの指導で、31年前から行っている伝承・保存活動の一環です。

用いる楽器は、「めはち」「鉦(かね)」「大太鼓」「小太鼓」の4種類。最初の数日間の練習では、先輩の6年生31人がそれぞれの楽器を個別に指導し、それ以降は、5年生だけで本格的な猛練習を行います。

松崎さんによると、「6年生が5年生に教えることで、先輩は先輩を尊敬し、先輩は後輩から尊敬されるようになってほしい。」という思いがあり、今年の5年生の上達ぶりを見て、「後半、急に上達して驚きました。世間に披露できるレベルに十分達しています。」と話されました。また、鉦の伝承を受けた石原美優さんは「先輩を見て鉦を持つことができました。みんなを引っ張ってほしいように頑張りたいです。」と話しています。

10月に行われる同校の運動会で初披露され、その後いろいろな行事で披露されます。

お魚を知って、食べて

大川中の生徒が料理教室受講

8月6日、大川出張所で、大川中学校の生徒17人が料理教室に参加しました。阿久根近海の漁獲量などの知識を深めた後、イワシの丸干しやタカエビの唐揚げ、サバの竜田揚げなどを調理し、みんなで食べました。

1年生の神之田優海さんは「ときどき家で料理の手伝いはしますが、魚を切るのは初めて。教わったことを自宅でも実践したいです。」と話しました。



山下地区で地域内交流

山下児童クラブとめだかの学校との交流会



8月12日、遠矢公民館で、山下児童クラブの児童と同区内で児童を見守る集まり「めだかの学校」の方々の交流会が行われました。

オーストラリアからのゲストも交え、カレー作りや歌の披露、ぶんぶん駒づくりを行いながら交流し楽しんでいました。

2年生の田口慶光くんは「上手に野菜を切ることができました。みんなと遊べてとても楽しかったです。」と話しました。

笠山観光農園

市観光連盟会員であじさい剪定作業



7月26日、市観光連盟の会員有志が集まり、脇本地区笠山にある笠山観光農園内のあじさいの剪定と草払い作業を行いました。
今年、園内には1,000株を超えるあじさいが咲き、それを見ようと多くの観光客が訪れました。来年にあじさいを咲かせるためには、時期を終えた頃に行う剪定作業が肝要で、来年も多くの観光客に楽しんでいただけるよう下準備をしようとした取り組みで行ったものです。

8月10日『道の日』

建友会が市内道路清掃活動



昭和61年度に国土交通省が国民に道路の意義などに関心を持つてほしいと8月10日を『道の日』として決めました。
この日にちなみ、市内建設業者で構成する阿久根建友会や市の職員など約100人が集まり、暑い日差しの中、市内の道路清掃活動を行いました。

元横綱・武蔵丸親方が阿久根中訪問

8月27日、武蔵丸親方（元大相撲第67代横綱）が阿久根中学校を訪れました。
親方は3年前に自分の部屋を開いており、相撲を志す方を募集しているそうです。「たくさんスポーツがありますが、相撲を進路の一つの選択肢に入れてみてほしいです。」と話されました。



「水辺」を身近に感じてほしい
「じゃぶじゃぶ」実施



7月24日（一社）あくね夢のまちプロジェクトと海洋冒険家の八幡暁さんが、都市生活に水辺を取り戻す活動「じゃぶじゃぶ」を行いました。
「じゃぶじゃぶ」は八幡暁さんが主催する活動で、参加者は川に捨てられたゴミを拾いながら、大橋川河口から鶴見川上流までおよそ4時間をかけて歩きました。



薩摩藩英国留学150周年記念 薩摩ステューデント派遣事業

小牟田一翔さん(高校2年)、谷口弥咲季さん(大学4年) イギリス派遣に参加



こむたかずと
小牟田一翔さん
(川内高校2年)

今回、たくさんの方と出会い、色々な考え方に接し、多様性とそれを尊重することの素晴らしさを実感しました。

このような素晴らしい機会を与えてくださった阿久根市の皆さんに感謝します。



たにくちみさき
谷口弥咲季さん
(鹿児島純心女子大学4年)

今回、様々な方とふれあい、貴重な体験をさせていただきました。

イギリスの素晴らしさを感じると同時に、日本の良さを再確認することができました。

この機会ですんだことを、少しでも市の発展のために、お役に立てればと思います。

幕末、薩摩藩から19人の若者が「薩摩藩英国留学生」としてイギリスに派遣されました。その中には、後の明治政府で要職を務めた本市出身の寺島宗則卿もいました。

一行は、まずロンドンで、イギリスの鹿児島県人会と交流を行った後、留学生が学んでいたユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(UCL)での歓迎レセプションおよび現地高校生と文化や習慣の違いなどについて話し合うグループディスカッションに参加しました。

また、留学生ゆかりの地であるスコットランドのアバディーン市への訪問では、市長表敬訪問やホームステイが行われました。親日家のワット氏宅にホームステイした谷口さんは本市PRキャラクター「阿つくん」のぬいぐるみや写真などを使って阿久根の広報活動を積極的に行いました。

2人は、帰国後、西平良将市長に今回の貴重な体験を阿久根の未来に生かしていきたいと力強く話されました。



参加した薩摩ステューデントたち
(写真：大英博物館にて)

① UCLでのレセプションにおけるあいさつの様子 ②谷口さんとホストファミリー ③ 150年前の留学生の名前が載っているUCLの学籍簿 ④アバディーン市主催レセプションでのおはら節披露 ⑤ UCLでのディスカッションの様子 ⑥旧ケンジントンホテル(薩摩藩英国留学生が最初に滞在したホテル)



平成27年度

阿久根市小・中学校弁論大会



◆自分の夢や意見を堂々と

平成27年度阿久根市小・中学校弁論大会が8月3日、大川小学校で開催されました。

各校の代表13人が登壇し、将来の夢や希望、命の大切さ、平和への願いなど、自らの思いを堂々と論述していました。

市長賞

「世界を平和にするために」

大川中学校2年
牛ノ濱 優奈

七十年。今年は特にこの言葉を耳にします。この七十年とはもちろん「戦後七十年」ということです。皆さんはこの言葉を聞いてどう思いますか。

私は小学生のころ、知覧の特攻平和会館へ行ったことがあります。ここは太平洋戦争中、特攻隊の基地があったところです。特攻隊とは飛行機もろとも敵の戦艦に突っ込み、沈没させたり破壊したりする特別攻撃隊のこと。自分が死ぬことが前提なので、燃料も行き分けしか積んでいなかったのだそうです。そんな悲しい飛行機が南の海へ向けてたくさん飛び立っていった場所には、今記念館が建てられ、多くの遺品が展示されて

います。その中の日記や遺書などには、出撃前の気持ちがつづられていて、「元気で征ってきます。」や「必ず敵をしとめます。」など、たくさんの勇ましい言葉が並んでいます。ところが、家族への手紙には、次のような言葉もたくさん出てくるのです。例えば両親を残して出撃する隊員は「父上様

母上様 どうか長生きされてください。」と。また、幼い子どもを残して飛び立つ隊員は「お父さんは、お前たちの成長をお空の上からずっと見ていますよ。」これらを読むと、先ほどの勇敢な言葉の裏に隠された悲しみや辛さが、じわじわと胸に迫ってきて、私はしばらくその場を動くことができま

せんでした。私とそれほど年の変わらない人たちが戦場に行かなければならない―そう考えると、とても怖く、とても悲しくなりました。

しかも、死ぬことを覚悟して出撃していった若者たちは、今の時代に生きている私たちには想像もできないほどの精神状態だったのではないのでしょうか。

この特攻隊だけではなく、戦争では多くの尊い命が犠牲になりました。けれど、その代わりに得たものが何かあったのでしょうか。これほど多くの代償を支払った戦争は、どうしてもしなればいけないことなのでしょうか。戦争を直接体験していない私で

【大会結果】(敬称略)

◆市長賞

- ・牛ノ濱 優奈 (大川中2年)
「世界を平和にするために」

◆議長賞

- ・田畑 音和 (山下小6年)
「負けないで」

◆教育長賞

- ・小野寺 優麻南 (田代小6年)
「人の輪を広げよう」
- ・新穂 文健 (三笠中2年)
「明日があるすばらしさ」

◆入賞

- ・米次 真穂 (阿久根小6年)
「精一杯生きる」
- ・江口 峻平 (大川小6年)
「キャプテンって何？」
- ・佐潟 倫 (西目小6年)
「阿久根の今とこれから」
- ・横手 柊矢 (鶴川内小6年)
「自分を変えよう」
- ・三明 晃大 (折多小6年)
「星の降る阿久根の夜」
- ・谷口 星磨 (尾崎小6年)
「挑戦して学んだこと」
- ・新穂 文康 (脇本小6年)
「柔道から学んだこと」
- ・佐久間 光紀 (阿久根中2年)
「この夏、考えること
～私たちの生活と未来～」
- ・尾辻 ひまり (鶴川内中2年)
「素直な感情で」

萩野継雄審査員長は発表された弁論に対し、「男子の弁士が増え、男女のバランスがとれていました。主張内容を筋道立てて分かりやすく述べており、市の重要課題『人口減少』を題材とするなど、大人も考えさせられる内容が多かったです。全体的に、子供たちの感性の鋭さに感心させられました。」と評されました。

なお、大会結果については左のとおりです。

また、市長賞を受賞した大川中学校2年の牛ノ濱優奈さんの作品を掲載します

ですが、人を傷つける戦争は絶対にしてはならないと強く思います。戦争は今もなくなってはいません。世界には今も戦争をしている国があります。

みなさんは戦争が起こる原因は何だと思えますか。戦争が起こる原因はささいな争いだと思えます。「みんな個人でそれぞれ違う意見や考え方をもっている。」それは当たり前のことです。

それを受け入れず、無理矢理、自分たちの意見を通そうとするから、争いが生まれてしまうのだと思います。国と国との戦争も、お

互いの意見を受け入れないことが原因です。相手を理解しようと努め、思いやりの心をもつことが世界平和の第一歩なのではないでしょうか。ですから、私も周りの人に思いやりの気持ちをもちて接するようになりたいです。

世界から戦争をなくすことはとても難しいかもしれませんが、でも、戦争を憎む気持ちはみんな同じはず。だから、戦争をなくしていくこ



とは可能だと私は信じます。いつか世界中の人たち全員が、平和に安心して暮らせる社会をつくっていきましょう。



Vol. 5

Topic

「伸びる夏！鶴翔の夏！」

阿久根市内唯一の高校「鶴翔高校」。ここで過ごす生徒たちの素顔に迫ります。

今回は、それぞれの生徒たちが夏に体験したことをお伝えします。



**新作「鶴翔ポテト」大繁盛！
第4回うまちか甲子園出場**
8月22日・23日、博多阪急デパートで開催された、「第4回うまちか甲子園」に、参加しました。



出場したのは九州各県から22校。昨年好評を博した「鶴翔コロツケ」に加え、赤土バレイシヨのフライドポテトに、阿久根産のタカエビ塩をまぶした「鶴翔ポテト」を販売しました。
当日は、西平良将市長をはじめ市職員など多くの方々の応援をいただき、生徒は市PRキャラクター「阿つくん」のイラストが描かれた袋に鶴翔高校や市のパンフレットなどを詰めて、市のPRにも努めました。
会場は多くの来客で熱気にあふれ、生徒は汗だくになりながらも笑顔で接客し、早々に完売することができました。
商品の開発から販売まで、試行錯誤しながら当日を迎えましたが、生徒たちはこの2日間でかけがえない体験と充実感を味わい、大きく成長しました。

「鶴翔ポテト」始動！



赤土バレイシヨを使ったフライドポテトに阿久根産タカエビ塩をまぶしたポテト。11月の「飛翔祭」などで販売する予定です。

8月2日、にぎわい交流館阿久根駅で豚味噌やイチゴジャムなど販売する鶴翔マルシェを開催し、多くの来客でにぎわいました。
うまちか甲子園にむけて開発した「鶴翔ポテト」のモニター販売したところ、予想以上の高評価をいただきました。たくさんのご感想やご意見を参考にしながら、改良を重ねてよりよい商品に仕上げていきます。



にぎわい交流館阿久根駅 鶴翔マルシェ開催

ミニ情報

「阿久根高」-「阿久根農業高」+「長島高」
=「三校梅」(さんこうばい)

旧阿久根高校・阿久根農業高校・長島高校の梅を収穫し、梅干しを作りました。



三校の脈々と流れる良き伝統を引き継ぎ、鶴翔高校のさらなる発展を祈念して、生徒会が「三校梅」と名付けました。

7 農業クラブ大活躍！
7月28日に行われた、県学校農業クラブ連盟主催農業鑑定競技大会の「園芸の部」で、2年連続蔵治優希さん（3年・川内北出身）が、また、「食品科学の部」では郷式拓海さん（2年・長島出身）が優秀賞を受賞しました。
なお、蔵治さんは、全区分の最高得点となる97.5点で最優秀賞を獲りました。
蔵治さんや郷式さん、そして大会推薦枠の「農業土木の部」で選ばれた別府和希さん（2年・三笠出身）の3人は、10月に群馬県で開催される全国大会に出場します。
さらに、8月18日に行われた農業情報処理競技会では、山元優奈さん（3年・米ノ津中出身）が最優秀賞、仁多田あすかさん（2年・野田中出身）が優秀賞をそれぞれ獲得しました。

ようこそ鶴翔高校へ！中学生体験入学

8月26日、中学3年生155人が、本校の授業と部活動を体験する「中学生体験入学」に参加しました。本校の各学科・系列の説明を聞き、その後、授業・実習の体験をしました。例年以上に多くの中学生が参加し、熱心に説明を聞いたり、授業や実習を体験したりしている様子が印象的でした。

この日の体験を、今後の進路選択に大いに役立ててください。



トラクター操作実習



パソコンに関する授業

ほかにもスポーツやお菓子づくり体験プログラムも行われました。

資格取得の夏



夏休み期間中に、外部の講師を招き、5つの講習会（小型車両系・刈払機安全講習・高所作業車・小型フォークリフト・小型クレーン技能講習）が行われ、延べ70人が受講し、資格を取得しました。生徒たちは「資格取得するために暑い中でも頑張りました。資格を進路実現に生かしたいです。」と話していました。

夏休み期間中に、外部の講師を招き、5つの講習会（小型車両系・刈払機安全講習・高所作業車・小型フォークリフト・小型クレーン技能講習）が行われ、延べ70人が受講し、資格を取得しました。

今年も中園克子先生と「ハンヤ踊り」



なかぞのかっこ

開校してからずっと、みどころい祭りハンヤ踊りの指導をしてくださっている中園克子先生に、今年も踊りの基本を学び、生徒会や部活動生の約60人で祭りに参加しました。

「おはら祭り」の踊り連の指導や地域の催事にも引っ張りだこの中園克子先生

踊り連は、中園先生が先頭に立ち、みんなで元気よく「ヨイサーヨイサー」と声かけしながら、楽しく元気な鶴翔高校をアピールしました。

魚を上手にさばく料理実習



8月24日、北さつま漁協と市水産林務課の指導のもと、通常の授業や実習で学ぶ機会の少ない魚さばきの実習を、食品技術科の2年生が行いました。普段あまり扱うことがない魚に四苦八苦している様子もありましたが、時間が経つにつれ、スムーズにさばけるようになり、それをフライなどに調理しておいしくいただき、「アクネ うまいネ 自然だネ」を体験できた一日となりました。

今年も大盛況 アグリキッズスクール



「綺麗に咲いてね」と声かけしながら丁寧に植える児童たち

7月29日、JA鹿兒島いずみ主催で、出水地区内の小学生39人が、食品加工（あんパン・くるみパン作り）、畜産（牛のブラッシング）、草花（ストックの種まきとマリーゴールドの移植）の農業体験を行いました。大きな牛を恐る恐る触ったり、パン作りに熱中したりと、普段できない体験を通して、夏休みのいい思い出となりました。この中から、未来の農業を担う人材が育ってくれることを期待しています。



阿久根版 地方創生



阿久根版地方創生 市内住民との意見交換会開催

8月下旬、市内9か所の会場において、市の人口推移や総合戦略策定に向けた取り組みの概要を説明し、参加された方々と地方創生に関する意見交換を行いました。

地域の魅力の再認識や新たな地域資源の発掘の必要性など、それぞれの会場で活発な意見が出されました。

他自治体との 交流



(上)、野球部(下)
両校の女子バレー部



熊本県多良木町と 「海のまち・山のまち」交流会

8月29日、熊本県多良木町で、海のまち・山のまち交流事業の一環で、スポーツフェスタが開催されました。

スポーツ交流では、鶴翔高校と多良木高校の野球部と女子バレー部が試合を行い、試合後、交流会も行われ、親睦を深めていました。

この事業は平成24年度から始まっており、スポーツ交流のほか、本市の産業祭に多良木町が出席するなど様々な交流を行っています。

地域医療についての 熱心な討論



出水地区の 地域医療を考えるシンポジウム開催

8月29日、出水市文化会館で出水地区医療問題協議会(会長:西平良将阿久根市長)主催による地域医療を考えるシンポジウムが開催され、約500名の地域住民の皆さんに御来場いただきました。

当日は、鹿児島大学病院地域医療支援センター長の大脇哲洋先生による基調講演で、現在、日本全体の地域医療が抱えている問題が明らかにされ、2市1町の首長及び医療関係者によるパネルディスカッションでは、これからの地域医療についての熱心な討論がなされました。

指定管理者募集

10月8日(木)まで

◆市立図書館および
郷土資料館

◆市葬斎場「佛石の里」



◇指定期間

平成28年4月1日から平成33年

3月31日までの5年間

◇募集要項の配布・応募受付時期など

・募集締切 10月8日(木)まで

・受付時間

午前8時30分～午後5時15分まで

※土・日・祝日は除きます。

業務内容など詳しくは、担当課で配布する募集要項またはホームページをご覧ください。

◇募集団体 各施設1団体

◇応募資格

・法人その他の団体であること。

※法人格の有無は問いません。

・阿久根市内に事務所または事業所を有する団体であること。

※配布・受付場所および問い合わせ先
○市立図書館および市立郷土資料館
生涯学習課文化係

☎0996(72)1051

○市葬斎場「佛石の里」

市民環境課環境対策係

☎0996(73)1219

調査票の提出にご協力を



国勢調査
2015



◆9/26から 調査票配布

◆10/7までに調査票回収

※調査員が世帯訪問します

◇調査対象

平成27年10月1日午前0時現在で、国内に常住するすべての人(外国人を含む。)および世帯。

◇調査票の配布

9月26日から調査員が世帯を訪問して調査票を配布します。

受け取った調査票に、ご自分の世帯員などを記入してください。

◇調査票の提出

10月7日までに調査員が世帯を訪問し回収しますので、直接お渡しください。

なお、調査員をよそおった詐欺にご注意ください。

▼メールで統計調査の依頼をしたり、個人や世帯の情報を調査することは絶対にありません。

▼統計調査員は、常に調査員証を携帯しています。調査員証を携帯していない者が訪問した場合、統計調査員になりすましている可能性があります。

※問い合わせ先

企画調整課統計調査係

☎0996(73)1215

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象とする国の最も基本的な統計調査で、人口や世帯の実態を明らかにするため5年に1度行われます。

平成27年国勢調査は、少子高齢化社会における日本の未来を描くうえで欠くことのできないデータを得るために実施します。調査結果は、さまざまな法令にその利用が定められているほか、社会福祉、雇用政策、生活環境の整備、防災対策など、私たちの暮らしのために役立てられます。

10月
から

マイナンバー制度が始まります

マイナンバー(個人番号)とは

平成27年10月から、日本国内の国民に通知される、一人ひとり異なる12桁の番号をマイナンバー(個人番号)といいます。個人が特定されないように、住所地や生年月日など関係のない番号が割り当てられます。

▼10月以降に住民票に記載されている住所地に通知カードなどが届きます。



個人番号カードの申請の流れ

①通知カードなどが届く

平成27年10月以降、住民票の住所に簡易書留で届きます。

《届くもの》

- ・通知カード
- ・個人番号カード交付申請書
- ・申請用の返信用封筒
- ・マイナンバーについての説明書



②個人番号カード交付申請書提出(任意)

個人番号カード交付申請書に記入、顔写真を貼り付け、返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。

(申請書(表裏)イメージ)



返信用封筒に入れ、投函



平成27年10月以降
住民票に記載する住所地にあなたの「マイナンバー」をお知らせします。

住民票の住所地にご自身のマイナンバーが記載された「通知カード」が簡易書留で送付されます。転入などの行政手続きの際に必要となりますので、通知カードは紛失しないよう大切に保管してください。

なお、次のようなやむを得ない理由などにより住民票の住所地で受け取ることができない方は、市民環境課窓口または総務省ホーム

ページにある「居所情報登録申請書」をご提出ください。

- ・東日本大震災の被災者で住所地以外の居所に避難されている方
- ・DV、ストーカー行為など、児童虐待などの被害者で住所地以外の居所に避難されている方
- ・一人暮らしで、長期間、医療機関・施設に入院・入所されている方

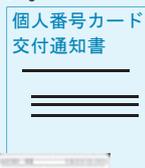
※提出期限 9月25日(金)必着

③個人番号カード受け取り

平成28年1月以降に順次、封書で交付通知書などを送付します。必要書類をお持ちのうえ、窓口までお越しください。

《持参するもの》

- ・通知カード
- ・交付通知書
- ・運転免許証などの本人確認書類



④個人番号カード交付

本人確認のうえ、通知カードなどと引き換えに個人番号カードが交付されます。(初回申請は無料)



平成28年1月以降
申請された方に対し、「個人番号カード」を交付します。

個人番号カードは、来年の1月以降、ご本人様が受け取れます。受け取り窓口には、次のものをお持ちください。

- ・通知カード
- ・交付通知書(申請後に届きます)
- ・運転免許証などの本人確認書類

【問い合わせ先】
○マイナンバーコールセンター(全国共通ナビダイヤル)
☎0570(20)0178
平日 午前9時30分〜午後5時30分
(土・日曜日、祝日、年末年始は除く。)
○市民環境課住民年金係
☎0996(73)1218

法人の皆さまには13桁の法人番号が指定されます

法人番号とは

社会保障・税番号制度の導入により、平成27年10月から法人の皆さまには法人番号が通知されます。法人番号は、株式会社などの法人などに指定される13桁の番号で、個人番号（マイナンバー）と異なり、原則として公表され、どなたでも自由に利用できません。

指定

- ・国税庁長官は、①設立登記法人、②国の機関、③地方公共団体、④その他の法人や団体に13桁の法人番号を指定します。
- ・これら以外の法人などでも一定の要件を満たす場合、届け出ることにより法人番号の指定を受けることができます。

1法人に1番号のみ

通知

- ・平成27年10月から法人の皆さまに法人番号などを記載した通知書の送付を開始します。

登記上の所在地に通知書をお届け

公表

- ・法人番号を指定した法人などの①名称、②所在地、③法人番号をインターネットを通じて公表します。

法人番号はどなたでも自由に利用可能

法人番号で、「わかる」「つながる」「ひろがる」

法人番号の導入メリットは

法人番号導入のメリットとして、行政の効率化、公平性・公正性の向上、企業の事務負担軽減、新たな価値の創出が期待されます。

わかる

法人番号により企業等法人の名称・所在地がわかる

- ・法人番号をキーに法人の名称・所在地が簡単に確認可能
- ・最新の名称・所在地情報が入手可能となり、法人の保有する取引先情報の登録・更新業務が効率化

つながる

法人番号を軸に企業等法人がつながる

- ・複数部署またはグループ各社において異なるコードで管理されている取引先情報に、法人番号を追加することにより、取引情報の集約や名寄せ業務が効率化
- ・行政機関間において、法人番号付で個別の法人に関する情報の授受が可能となれば、法人の特定や名寄せ、紐付け作業が効率化

ひろがる

法人番号を活用した新たなサービスがひろがる

- ・行政機関間での法人番号を活用した情報連携が図られ、行政手続における届出・申請などのワンストップ化が実現すれば、法人（企業）側の負担が軽減
- ・民間において、法人番号を活用して企業情報を共有する基盤が整備されれば、企業間取引における添付書類の削減等の事務効率化が期待されるほか、国民に対しても有用な企業情報の提供が可能

一般的な法人番号の記載が必要となる時期の例

税務関係書類などへの番号記載時期などについて

マイナンバー制度導入に伴い、国税・地方税分野などでは、税務署などへ提出いただく申告書・法定調書などにも番号（個人番号又は法人番号）の記載が必要となります。番号の記載が必要となる時期の例は、表のとおりです。

主な提出書類	提出先	記載対象	一般的な場合の提出期限
法人税	税務署	平成28年1月1日以降に開始する事業年度に係る申告書から	(平成28年12月末決算の場合) ⇒平成29年2月28日まで
法人住民税	市町村	平成28年1月1日以降に開始する事業年度に係る申告書から	(平成28年12月末決算の場合) ⇒平成29年2月28日まで
法定調書	税務署	平成28年1月1日以降の金銭等の支払などに係る法定調書から	(例)平成28年分給与所得の源泉徴収票、平成28年分特定口座年間取引報告書 ⇒平成29年1月31日まで(一部の法定調書については、個人番号および法人番号の告知については3年間の猶予規定がもたれられており、その間告知を受けるまでは個人番号または法人番号を記載しなくてもよいこととなっています。)
給与支払報告書	市町村	平成28年分の支払報告書から	(平成28年分の場合) ⇒平成29年1月31日まで
税申請書・届出書	税務署・市町村	平成28年1月1日以降に提出すべき申請書などから	各税法に規定する提出すべき期限
雇用保険関係届	ハローワーク	平成28年1月1日以降の提出分から	
健康保険・厚生年金関係届	社会保険事務所・健康保険組合	平成29年1月1日以降の提出分から	

【問い合わせ先】市税務課課税係 0996-73-1203



フシカクニジャ

平成
27年

9月14日(月)～12月28日(月)まで

臨時福祉給付金の申請受付が始まっています

給付の対象者になると思われる方（世帯）には、9月上旬に、案内書などの書類を送付しております。

なお、案内書などの書類が届かなかった方でも、給付の対象となる場合がありますので、次のフローチャートを参考にしてください。

詳しいことは担当までお問い合わせください。

【 問い合わせ先 】

■臨時福祉給付金窓口

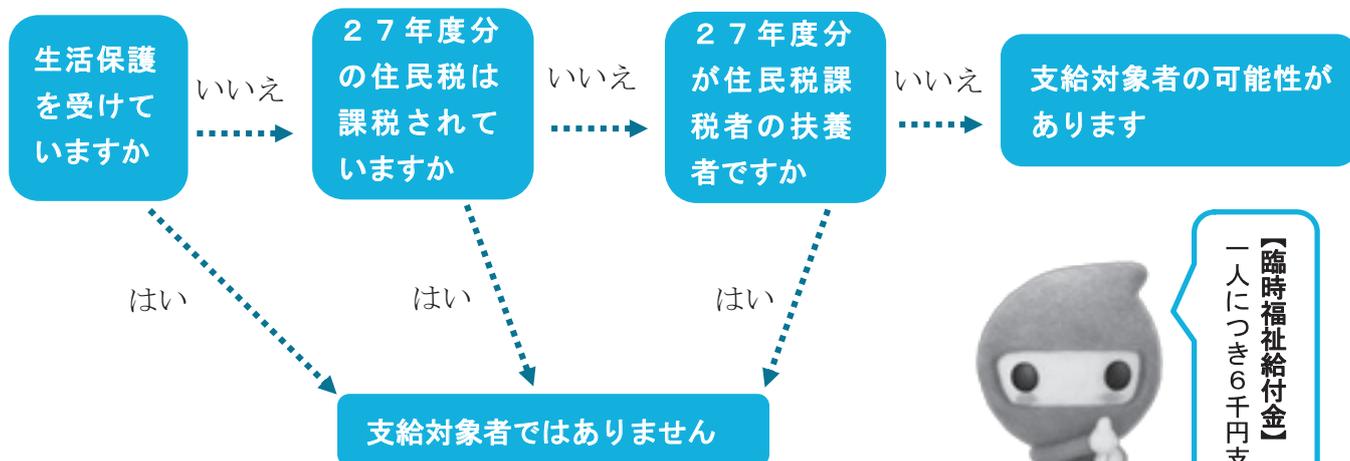
生きがい対策課 福祉係

☎0996-73-1240

■厚生労働省専用ダイヤル

厚生労働省 ☎0570-037-192

対象者診断チャート



※基準日は、平成27年1月1日です。

※このチャートは一般的な例です。

【 申請に必要な書類 】

- ◇申請書
- ◇本人確認資料（①②のいずれか）
 - ①官公庁の発行した写真付き身分証明書など 1通
（運転免許証、住民基本台帳カード（顔写真付）、パスポート、障害者手帳など）
 - ②官公庁の発行した各種資格者証など 1通
（健康保険証、介護保険証、年金証書、住民基本台帳カード（顔写真なし）など）
- ◇振込先の預貯金の通帳
- ◇申請者（世帯員全員）の印鑑および本人確認資料（身分証明書、資格者証など 1通）
 - ※代理申請の場合、委任状及び代理人の本人確認資料も必要です。

【 申請受付場所・時間 】

- ◇市民会館1階 会議室
9月14日（月）～10月2日（金）
午前9時～午後5時
- ◇生きがい対策課福祉係窓口
10月5日（月）～12月28日（月）
午前9時～正午
午後1時～午後5時
- ◇三笠支所・大川出張所など
10月5日（月）～10月20日（火）
※詳しい場所や日時は、送付された案内書をご覧ください。

第69回 阿久根市総合文化祭開催

11月28日(土)、29日(日)

◇日時
・11月28日(土)
午後1時～午後5時
・11月29日(日)
午前9時～午後5時

◇場所
市民会館大ホール

◇展示の部

◇日時
・11月28日(土)
・11月29日(日)

◇場所
働く女性の家

◇日時
・11月28日(土)※華道のみ
・11月29日(日)

◇場所
市民会館2階

※各イベント時間は変更になる場合があります。

◇文化祭出演・出展応募締切
・出演申込締切 10月2日(金)
・出展申込締切 10月30日(金)

※申込・問い合わせ先
生涯学習課
☎0996(72)1051

ひっとべ!かごしま国文祭

本物。鹿児島県～文化維新は黒潮に乗って～

10月31日(土)▶11月8日(日)

「国民文化祭あぐね洋画展」開催
「第17回あぐね洋画展」「丹宗律光展」同時開催

第30回国民文化祭・あぐね洋画展(市総合体育館)と「丹宗律光展」(にぎわい交流館阿久根駅)を同時開催します。

共催イベントとして、「第17回あぐね洋画展」(市総合体育館)と「丹宗律光展」(にぎわい交流館阿久根駅)を同時開催します。

※問い合わせ先
生涯学習課
☎0996(72)1051

11/3、4は
ぐりぶーも
遊びにくるよ



【第15回】消費生活コーナー 『訪問販売』

今回は『訪問販売』についてです。

の訪問販売に関する被害や相談が報告されています。

安いですよー
買ってくれるまで
帰れませんよー



報告されています、
手口としては、

①床下の湿気が多いのでこのままでは床が腐るなどと不実のことを言って不安をあおり、契約をさせる。

②床下換気扇が故障しているの、このまま使用すると危険等と不実のことを言って不安をあおり、契約をさせる。
などです。

必要のない場合は、きっぱりと断るようにし、強引な態度やしつこく勧誘してくる場合には、まわりの人や警察等と呼ぶようにしましょう。

困ったときには、消費生活センターに相談してください。
※市消費生活センター
(市役所商工観光課内)

☎0996(73)1211

(内線1112)

また、市内において床下換気扇

高齢者向け予防接種のお知らせ

高齢者 インフルエンザ予防接種

接種を受ける法律上の義務はなく、自らの意思で予防接種を希望する方だけが、自己責任で接種を行うものです。対象者の方には広報あくね10月号と一緒に通知を配布します。

◇対象者

① 65歳以上の方（接種時点）

② 60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障がいや有する方およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいや有する方

◇場所 協力医療機関（通知文参照）

◇接種期間

10月15日から12月31日まで

（ただし、休診日は除く。）

◇接種回数 1回

◇自己負担 1,200円

接種の際には、必ず予診票を持参してください。

予診票がないと、接種することができません。

高齢者 肺炎球菌予防接種

接種を受ける法律上の義務はなく、自らの意思で予防接種を希望する方だけが、自己責任で接種を行うものです。対象者には4月に予診票を送付してあります。対象となる方でお手元に予診票がない方は再発行いたしますので保健予防係までお越しください。

◇対象者（平成28年4月1日時点の年齢）

65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳

※ただし、過去に肺炎球菌ワクチン（ニューモバックス）を接種したことがある方は対象外です。

◇場所 協力医療機関（通知文参照）

◇接種期間

平成28年3月31日まで

（ただし、休診日は除く。）

◇接種回数 1回

◇自己負担 2,500円



9 / 2 4
9 / 3 0

結核予防週間

結核は命にかかわる重大な感染症です。早めの予防対策を！

結核は、50年前までは年間死亡者数10数万人におよび、死亡原因が第1位の病気でした。

医療や生活水準向上により、薬を飲めば完治できるようになりましたが、油断は禁物です。

今日でも1日平均66の方が患い、さらに1日平均6人の方が亡くなっています。

結核は風邪の症状とよく似ています。次の症状の場合は、病院へ行くようにしてください。

○せきが2週間以上続く

○たんがでる

○急に体重が減る

○体がだるい

■結核レントゲン検診を実施します

※5月、6月の肺がん検診を受診された方、65歳以上の方が対象

◇実施日

12月2日(水)、3日(木)、4日(金)



※問い合わせ先 健康増進課保健予防係 ☎ 0996-73-1228



子宮頸がん・乳がん・骨粗しょう症検診のお知らせ



◀乳がん検診の対象者は、平成26年度未受診の方および無料クーポン券対象者です。

家族のため、自分のために今できること

20・30歳代で子宮頸がん、40歳代で乳がんが増加

この2つのがんは、早期発見・早期治療をすれば、より高い確率で完治することができます。

今回は、下表のとおり、県民総合保健センター（集団検診）と博愛会・ヘルスサポートセンター鹿児島（完全予約制）を選択することができます。

なお、博愛会・ヘルスサポートセンター鹿児島（完全予約制）を希望される方は、事前に電話予約をお願いいたします。

この機会にぜひ女性ががん検診を受けましょう。

早期発見・早期治療の
第一歩は『検診』です



■料金表

	県民総合保健センター （集団検診）	博愛会・ヘルスサポートセンター鹿児島 （完全予約制）
子宮頸がん（20歳以上）	700円	700円
乳がん（2方向 40歳代）	1,500円	1,500円
乳がん（1方向 50歳以上）	1,000円	1,000円
骨粗しょう症	200円	

■県民総合保健センター（集団検診） 予約不要

受付時間【午前】8:30~9:00 【午後】12:30~13:00

期日	会場			
	午前	検診内容	午後	検診内容
10月20日 火	保健センター	子宮・骨	保健センター	子宮・骨
10月21日 水	保健センター	子宮・骨	保健センター	子宮・骨
10月22日 木	西目地区集会施設	子宮・骨	西目地区集会施設	子宮・骨
10月23日 金	鶴川内地区集会施設	子宮・骨	脇本地区公民館	子宮・骨
10月24日 土	脇本地区公民館	子宮・乳・骨	脇本地区公民館	子宮・乳・骨
10月25日 日	保健センター	子宮・乳・骨	保健センター	子宮・乳・骨

■博愛会・ヘルスサポートセンター鹿児島 完全予約制

期日	時間・検診内容	会場
11月6日 金	◎8:30~17:00の指定された時間 ◎子宮頸がん・乳がん検診	保健センター

電話予約が必要です！【先着順、定員100名】

①電話予約する

▶博愛会健診事業部
☎099-224-1821
9月16日(水)~9月30日(水)
午前9時~午後5時
(土日、祝日は除く。)

②手紙が届く

《内容》
・指定日時のお知らせ
・問診票

③検診を受ける

《かかる時間の目安》
・子宮頸がん 約10分
・乳がん 約20分

来年春、小学校に入学する子どもを対象とした就学時健康診断

大切なお子さまが、元気に小学校に入学していただくための健康診断を行います。対象者は必ず受診し、当日は保護者または、代理の方の付き添いをお願いいたします。なお、対象者には、9月上旬に就学時健康診断通知書を送付済ですので、御確認ください。

◇対象者 平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ

◇場所 市民会館

◇受付 午後1時10分～午後1時30分

※健診は午後4時30分終了予定です。

◇期日

○10月6日(火)

市街地(潟、大丸、波留、高松、上野、浜、本町、新町、倉津、遠見ヶ岡)、大川地区、赤瀬川地区(寺山のみ)、西目地区、山下地区、鶴川内地区、尾崎地区、田代地区

○10月8日(木)

赤瀬川地区(寺山以外)、折口地区、多田地区、脇本地区

※問い合わせ先

教育委員会学校教育課指導係

☎0996(73)1258

木造住宅耐震事業補助制

市では、昭和56年5月31日以前に建築(着工)された木造住宅の耐震診断・耐震改修工事に対する補助制度を実施しています。

この制度は、地震による木造住宅の倒壊などの被害を防ぎ、安全な建築物の整備を促進するため、耐震診断および耐震改修工事に必要な費用に対し、予算の範囲において補助金を交付するものです。

◇補助内容

○耐震診断 限度額 3万9百円

○耐震改修 限度額 30万9千円

詳しくは、直接お問い合わせになるか、市ホームページをご覧ください。

※問い合わせ先

都市建設課建築係

☎0996(73)1198

がけに近接した住宅移転への補助制度の案内

市では、がけに近接した住宅(図参照)に現在住んでいる方が住宅を移転する場合、住宅解体や新しい住宅の取得などに対して補助を行っています。

◇補助対象

高さ(図中のH)が2mを超え、こう配が30度以上のがけに近接している住宅(図参照)で昭和46年8月31日以前に建築した住宅

◇補助内容

○危険住宅の解体費 限度額80.2万円

○新しい住宅の建設・購入における借入金に係る利息 限度額45万円

○土地購入における借入金に係る利息 限度額206万円

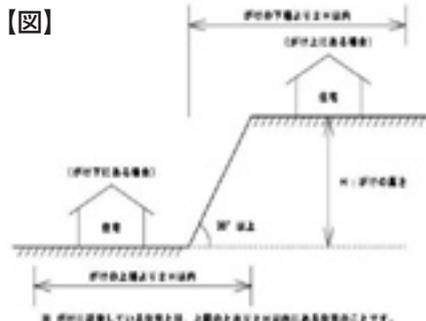
○敷地造成における借入金に係る利息 限度額59.7万円

◇募集締切 11月末まで

※問い合わせ先

都市建設課 建築係

☎0996(73)1198



認知症サポーター養成講座を認

◇日時 10月22日(木)

午後2時～午後3時30分

午後6時30分～午後8時

◇場所 市民会館

◇内容 認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守る応援者を養成する講座

◇対象 どなたでも参加可能

◇申込期限 10月13日(火)

◇申込・問い合わせ先

地域包括支援センター

☎0996(73)1272

特 設人権相談所開設します

人権尊重思想の普及高揚を図ること

有料広告

70歳以上

マキドラのまごころ高齢者講習



当校の免許の高齢者講習は親切丁寧なスタッフがまごころ込めて対応いたします。

マキオドライビングスクール

☎0996-72-1026 月～土曜 9～17時

を目的に、人権擁護委員および法務局職員が『特設人権相談』を実施します。家庭内の問題や子ども、女性、高齢者および障がい者等の人権問題で困りの方は、ぜひこの機会にご相談ください。なお、相談は無料で、秘密は堅く守られます。なお、本市では次の方々人権擁護委員として活動しています。

◇人権擁護委員

・大石 啓元 波留5572番地1

・高崎 良二 折口2067番地

・河野 俊一 脇本9271番地1

・川畑ゆかり 大川8199番地1

◇日時 10月14日(水) 午前10時～午後3時

◇場所 市民会館 第1会議室

※問い合わせ先

まちのイベント紹介▶▶▶



ウォーターバルーン
シルバーウィーク限定開催
日時：9月20日～23日(4日間)
10:00～16:00 ※最終受付15:30
料金は大人¥500 ※対象年齢13歳以上
番所丘公園 ☎996-73-3777

あくね森里川海運と地域資源・エネルギー

開催決定!
THE 2nd あくね環境志民フォーラム
「くろ、すん、そだッ、よかあんべ」
2015年11月7日(土) じゃぶじゃぶ@高松川
8日(日) 基調講演他イベント阿久根市民会館
イベント講演会「鶴川内へ行っが!」
10月29日(木) 19:00～ 鶴川内地区集会所施設
講師：石見銀山生活文化研究所 松場登美氏
お問い合わせ
あくね環境志民フォーラム実行委員会
☎ 090-3917-4683 安部
http://akuneforum.org
大川地区・基本地区でも低炭素関連イベントを開催予定

市民環境課 住民年金係
☎0996(73)1218

野 生獣類による農作物などの被害防止に係る電気柵の整備における安全確保についてのおお願い

野生獣類による農作物などの被害防止を目的とした電気柵による感電死亡事故が発生しました。
今回のような感電事故の再発を防止するため、電気柵の整備にあたっては、次のことを順守していただきますようお願いいたします。

- 1 電気柵の電気を30ボルト以上の電源(コンセント用の交流100ボルトなど)から供給するときは電気用品安全法の適用を受ける電源装置を使用すること。
- 2 1の場合において、公道沿いなどの人が容易に立ち入る場所に整備する場合は、危険防止のために、15ミリアンペア以上の漏電が起こったと

きに0.1秒以内に電気を遮断する漏電遮断器を整備すること。

- 3 電気柵を整備する場合は、周囲の人が容易に視認できる位置や間隔、見やすい文字で危険表示を行うこと。
- ※問い合わせ先
農政課農政管理係
☎0996(73)1142

バ イマヤンジン氏講演会
チベット人女性声楽家・教育活動家

日時 10月24日(土)
午後2時30分～午後4時
場所 ホテルキング(出水市)
定員 200人
入場料 無料(整理券が必要)
※整理券の申込み・問い合わせ先
(公社)北薩法人会事務局
☎0996(62)1338
阿久根商工会議所
☎0996(72)1185



無 料法律・登記・税務相談
所開設します

- ◇開設日時 10月3日(土)午前10時～午後4時
- ◇場所 長島町文化ホール
- ◇相談の範囲 司法書士、土地家屋調査士、税理士の業務全般

※問い合わせ先
馬見塚司法書士事務所
☎0996(72)0201

障 がい者職業能力開発校
訓練生募集

- ◇募集期間 10月5日(月)～11月13日(金)
- ◇場所 鹿児島障害者職業能力開発校(薩摩川内市)
- ◇訓練期間 平成28年4月から1年間
- ◇▼委託訓練生も募集中

◇内容 パソコンを利用した訓練(ワープロ、表計算、インターネットなど)

◇場所 職業訓練法人川内能力開発協会
川内技術開発センター(薩摩川内市)

◇訓練期間
平成27年11月10日(火)～
平成28年1月29日(金)
◇募集期間 10月16日(金)まで
◇願書提出先 最寄りのハローワークへ

◇提出書類 入校願書、障がいを証明する手帳などの写し、写真1枚(縦4cm×横3cm)

◇選考方法 面接(10月26日(月)午前10時から)

※いずれの訓練生についても、ハローワークのあっせんを受けられた方は、雇用保険の延長、職業訓練受講給付金・訓練手当の支給が受けられる場合があります。

※各申込み・問い合わせ先
鹿児島障害者職業能力開発校
☎0996(44)2206

秋 の全国交通安全運動
9月21日(月)～30日(水)

- ◇スローガン 『ルールとマナー乗せて走ろう秋の道』
- ◇運動の重点
 - ・夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
 - ・後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - ・飲酒運転の根絶
- ※なお、9月30日(水)は、交通事故死ゼロを目指す日です。

オ ータムジャンボ宝くじは、
1等・前後賞合わせて5億円

- 宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくり役に役立てられています。
- ◇発売期間 9月28日(月)～10月16日(金)
- ◇抽せん日 10月23日(金)

みんなのうた



《阿久根短歌会》

※送り仮名は歴史的仮名遣いを使用しています。

時めぐり今宵の空はブルームーン

遠回りして歳重ねたし

照りつける熱き太陽なんのその

鳴く熊蟬の命かがよふ

我が内に楽土数名住みついで

激しく奏つ喘息の曲

酒類にめっちゃ弱かりし亡父なり

まっこて子らは飲めず唄えず

佐潟 俊子

野村 克江

谷口久美子

有田イチエ

《阿久根俳句会》

題 「朝顔」

朝顔や嫁も還暦迎へけり

褒められて朝顔の鉢吊しけり

折紙の朝顔もあり老施設

牽牛花約束せぬこと一つ

早瀬 敏子

藤脇アイ子

下園 良子

大漣 克義

《薩摩狂句 阿ん文旦会》

題 「手」

利口な女房 手の平れ亭主を躍らせつ

【唱】 踊つとつ亭主も 利口(りこう)ぞつ

錦織が 手に汗握つ 良か試合

【唱】 あと一踏ん張いで 世界一じゃんが

新福 神舞

林田クイーン

図書館へ行こう！

市立図書館 / ☎0996-72-0607

開館時間 / 午前9時～午後7時

『郷土の歴史を学ぼう』

書館の2階、3階には、農具等の民俗資料や県指定有形文化財である『阿久根砲』など、阿久根の歴史を学ぶ資料館を併設しています。お気軽にご来館下さい。(入場無料)



新刊案内

●『炎の塔』 五十嵐 貴久(著)



銀座に誕生した日本一の超高層ビル。オープン初日には様々な人々が訪れていた。そんな彼らに未曾有の大火災が襲いかかる。若き女性消防士・夏美は死を賭した任務に出動するが…。

●『金魚姫』 荻原 浩(著)



勤め先はブラック企業、うつうつと暮らしていた潤。日曜日、近所の夏祭りで見つけた金魚を持ち帰ったら、部屋に妖しい美女が現れた!? それ以来、商談が成立するようになり…。

●『ズッコケ中年三人組 age48』 那須 正幹(著)



ハチベエが女子高生に痴漢!? しかし本人は無実を主張。ハカセ、モーちゃんとの協力できつとめた黒幕の正体、そして、事件の裏に隠されていたものとは？

●『せいめいのれきし』

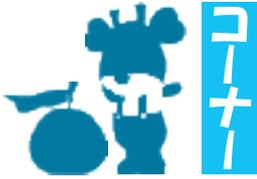


バージニア・リー・バートン(文・絵) いしいももこ(訳) まなべまこと(監修) 地球のうえでの生命の歴史。それは、序幕はあっても終幕のない、おおきなおおきな劇。銀河系の誕生から現在のひとびとの生活までを、バートンが美しい絵とリズムのある文で紹介しつづけます。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報保護のため掲載していません。ご了承ください。

読者のお便り紹介

阿っくん きてよ!



阿久根中学校 野球部と美術部の皆さん



阿久根中学校の美術部と野球部です。私たちはそれぞれ、日々の部活動を頑張っています。

8月にあったみどこい夏まつりのハンヤ総踊りには、阿久根中学校の代表として他の部活動の生徒や生徒会のみなどと一緒に参加しました。地域の方々への感謝の気持ちを込めて、祭りの翌日に阿久根駅周辺や3号線沿いの歩道などの清掃活動を行ないました。祭りも楽しかったし、たくさんゴミを拾い、まちが綺麗になったことから、私たちもとてもいい気分になりました。また実施したいと思っています。

ま ちを綺麗にしてくれて本当に感謝します！

■投稿していただいた方に抽選で「阿っくん」のキーホルダーをプレゼントします。

※なお、一度当選された方は、抽選対象から外れますので、ご了承ください。



このコーナーへの応募方法

郵送もしくはメールで、お便りをお寄せください。氏名(ペンネーム可)・住所・電話番号・年齢・性別・本紙へのご意見やご要望などをご記入ください。なお、掲載紙面の都合上、ご紹介できない場合もあります。また、他者を特定する情報は削除する場合があります。

応募先

〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地
「阿久根市役所総務課きてよ/阿っくんコーナー」まで
E-mail: info@city.akune.kagoshima.jp
☎0996-73-1208 (直通)



今月の題字

あくね

◀大川中学校
3年
むれ ゆきの
牟禮 友希乃さん

<ひと言>

●心に残った思い出

私の心に残った思い出は、6月に出場した陸上大会です。

私は、高跳びを中心に練習してきましたが、難しくてくじけそうになったことも何度もありました。

でも、130センチメートルという記録を残すことができ、諦めずに良かったと思いました。

これからも多くのことに挑戦したいです。



10月31日まで、第9回阿久根伊勢えび祭りが市内13店舗で開催しており、刺身やみそ汁などを楽しめます。2500円以上の伊勢海老料理を注文したうえでアンケートに答えた方にその場で使える500円商品券がもらえます。この機会にお出かけしてみたいかがですか。(所崎)



また、修理再生された自転車や家具などの抽選会や衣類、書籍などの無料頒布などもあり、多くの方でにぎわいました。

7月13日から8月2日の間、リサイクル祭りが開催されました。通常の見学に加え、最終日には普段は見ることができない破碎設備などの見学があり、来場者はごみ減量やリサイクルについて理解を深めていました。

エコリア北薩リサイクル祭り

「もったいない」再確認

北薩広域行政事務組合から

人のうごき(8月31日現在)

	前月比
人口	21,992人 (-17)
男	10,324人 (-7)
女	11,668人 (-10)
世帯数	10,425世帯 (-3)
●出生	15人/●死亡 27人
●転入	37人/●転出 42人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報保護のため掲載していません。ご了承ください。

阿久根みどころい秋まつり

【問い合わせ先】

- ▶ 花火大会に関すること
0996-72-1185 (商工会議所)
- ▶ 食の祭典に関すること
0996-72-3646 (市観光連盟)

9/26 (土)
花火大会

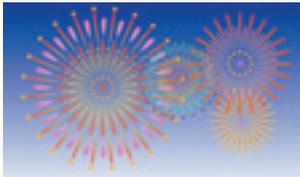
9/27 (日)
食の祭典

時間 午前 10 時～午後 3 時

会場 阿久根市民会館

時間 午後 7 時 30 分～

会場 阿久根新港



交通規制情報

◆午後 7 時 15 分～

◆会場内

※会場周辺の道路の一部は、午後 6 時 30 分から規制が始まります。
※会場の駐車場へは、午後 7 時 15 分までにご入場ください。



いろいろなご当地グルメが大集合



ステージイベント

出演アーティスト
HAYABUSA
熊本ロック組
ミルクースマイルズ
TODOS など



司会 かなぶんや (阿久根出身)



ゆるキャラも大集合!



阿つくん 島乳すみちゃん (出水市) さつまちゃん (さつま町) みなほ (えびの市) エコラちゃん (水俣市) 日笠島六ちゃん (八代市)



いろいろなまちの特産品も勢ぞろい

出展するまち

伊佐市、薩摩川内市、出水市、さつま町、熊本県八代市、水俣市、宮崎県えびの市

※今月号のAケの元気者は休載します。

有料広告

お茶付き弁当 (おかずたっぷりご飯大盛り)
(ご飯大盛り、えび、唐揚げ、しょうが焼き、副菜、デザート)

500円

喫茶 みんなの部屋 ☎64-6288

(場所) ジョイフルより南へ100m (7時～19時) 月曜休み 阿久根市鶴見町1-89 (店主) 岩崎一男

朝七時からモーニングもあります

有料広告

1956年開校。地域と共にこれまでも・これからも

Akune Driving School

地域密着・担当指導員制
1人1人がスムーズに進めるように個性やご都合に合わせた教育を実施しています。

阿久根自動車教習所 TEL 72-0858

有料広告

中古住宅・空家の相談は。。。

- 賃 貸 空家の中を片付けて貸家にする!
- 売 却 ①空家の中を片付けてそのまま売りに出す!
②空家の中をリニューアルして売りに出す!
- 買 取 空家を現状のまま査定・評価して買い取ります!
(物件の状況により買取れない場合もあります!)
- 解 体 古くて傷みがひどく、使えない家は、解体して撤去し更地にする!(解体工事見積もりをします!)

- 中古住宅をみたい方
 - 地 域 (学校区など)
 - 予 算
 - 部屋数 (家族構成)
 - 特別な希望
(例:海が見えるところ・庭が広い・洋風な家など)



(6) その他、不動産のお悩みならお気軽にご相談ください。

宅建業免許知事 (11-第1472号) 解体業免許知事 (登24-231号)



(有) 出口殖産

TEL 0996-73-0754

阿久根市赤瀬川3013-7

FAX 0996-73-0130